

一 広 報

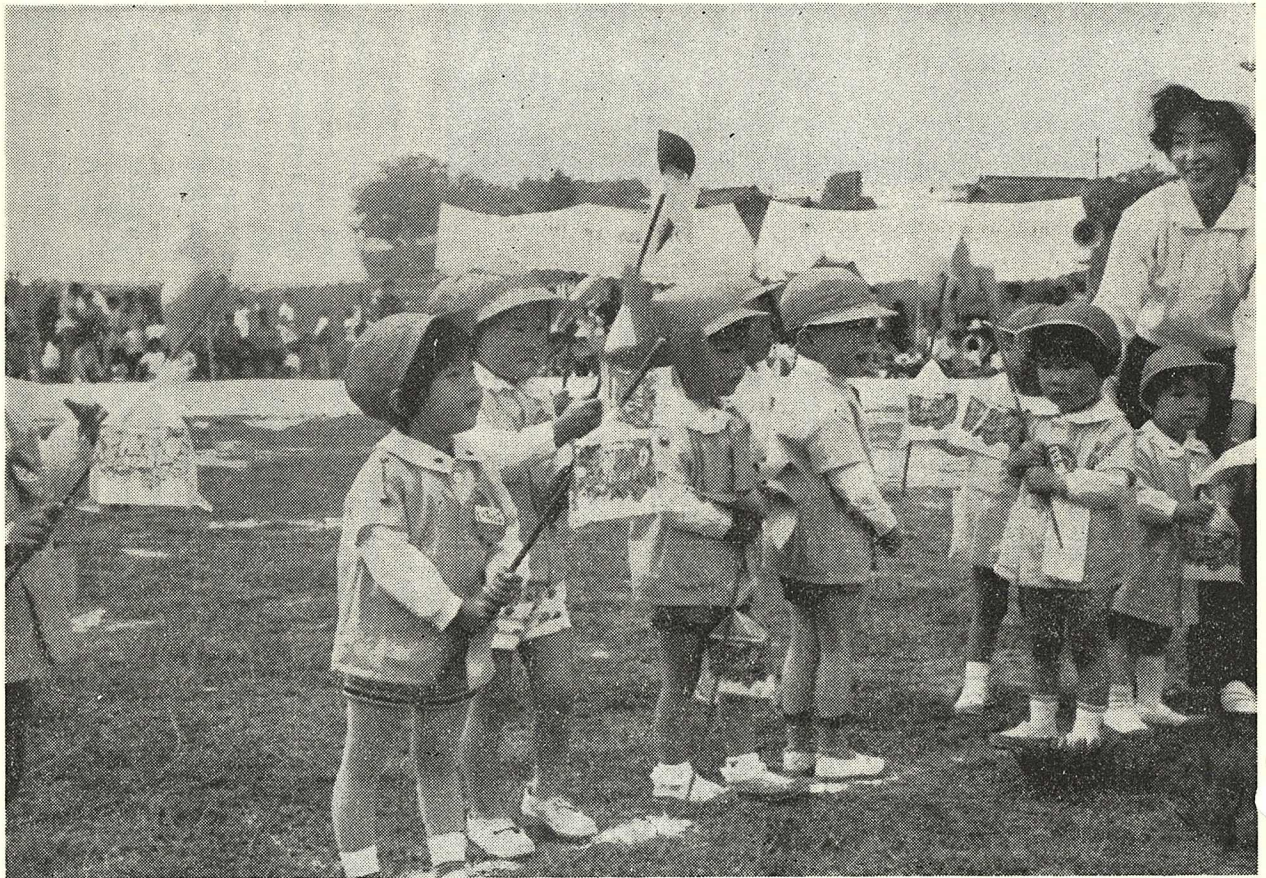
あかしいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 No.161号

町 の 人 口

(51年3月末日現在)

男	4,424人
女	4,860人
総人口	9,284人
世帯数	2,858世帯



町 民 体 育 祭

町民あげての体育祭はつぎのとおりです。

記

1. 日 時 昭和51年5月16日 (日曜日) 午前8時30分
2. 場 所 赤池町民グラウンド

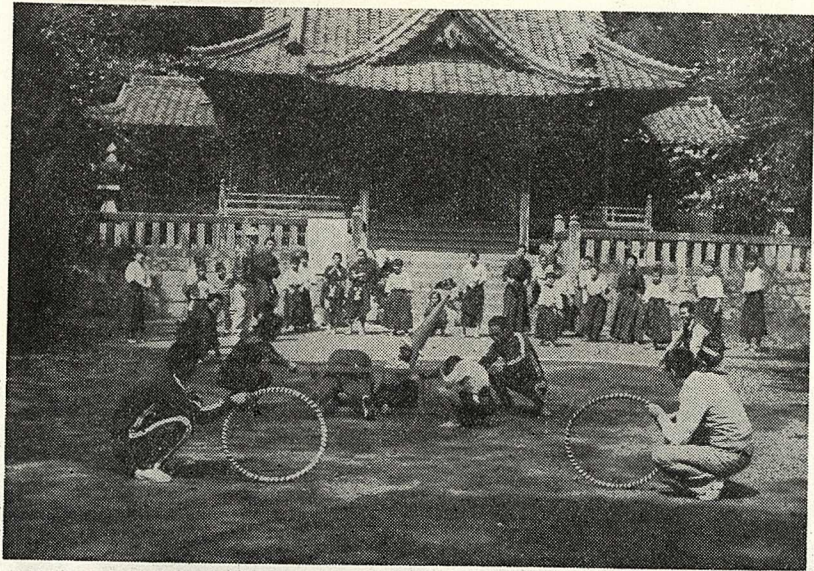
住民の皆様の参加を願う!! 尚、雨天の場合は順延いたします。

福智神社野稽古及び競技会

前日の雨がまるでそのように晴れあがった、陽春の四月四日福智神社において、新年度における少年剣士の無病息災を祈って、恒例の安全祈願と奉納野稽古及び競技会を開催いたしました。

折から境内の桜も五分咲きの暖かい日差しで、コンデション作りも絶好の日和でした。

午前九時神社参拝、王串奉典後



小、中学生による日本剣道形及び合同掛り稽古は気合、実技共申し分のない出来でした。

演武後、父兄対少年部員との対抗試合は当日の庄巻でもしろうい企画でした。

勿論、父兄のなかには、防具を初めて着けた方もあり、又、学生時代から十五年あるいは二十年振りの昔の杵柄組ありで、双方一生懸命で、審判としても判定には、相当苦しんだ事と思います。

公平に見ては、総じて少年部に分があつたように見受けられました。汗を流した後の軽い疲労と空腹のどを通るお茶のおいしさや昼食のおにぎりに舌づつみをしたながら、試合の批評等で親子共通の話題で楽しい休憩の一刻でした。

午後からは、父兄対少年部対抗の競技会を行い、百足競走、瓶釣リレー、障害物競走等と爆笑の内にプログラムを進行し、当日の目標の一つでありました、親子対話の場としての目的を充分はたすことが出来たと思えます。

おそらく各家庭での夕食の卓を囲み、楽しい話題に花が咲いたことでしょう。

父兄の皆様ご苦労様でした。

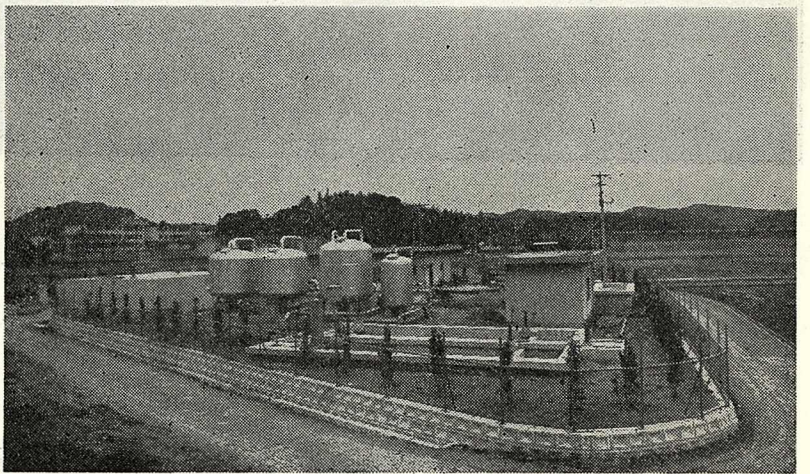
なお、市場小学校の中島利昭先生には、剣道部に対し過分なるご芳志を賜わり失礼ながら、本紙上を拜借の上、一同心から厚くお礼申し上げます。

水道拡張工事完了する!

昭和四十九年度、五十年度の二ヶ年計画で工事が施工され、総工費二億六千六百万円うち起債(国からお金を借りること)二億五千五百五十万円と一般財源(町のお金のこと)一千五百五十万円です。

既施設では、一人一日最大一六六リットルでしたが、生活水準の急上昇に伴う一人一日当りの需要水量の増加により、現在の施設ではその需要をまかないきれず、断水を余儀なくされる状況が、発生することになりますので、特に高地区において夏期時における完全給水は、全く不可能となる恐れがあり、給水量の増加、施設の拡充をはかり、給水人口は現在六千六百十人ですが、将来計画における給水区域内の人口は増加するものと思われまふ。

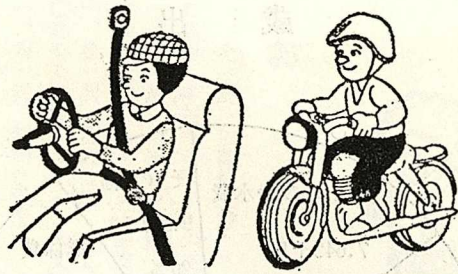
住宅団地、工場団地の誘致建設も現在着々と進められており、これに見合うべき水道施設として今



回既施設の拡充により、計画給水人口を八千人一日最大給水量三千二百二十立方メートルとなり水原取水施設、浄化施設の拡充を図るべき工事が完成されました。

一人一日最大給水量は三百九十リットルとなり、高区配水施設を設け、夏期時における断水の恐れはなくなりまふ。

住民の皆さんの御協力により工事が完了したことを厚くお礼申し上げます。



行楽シーズンの交通事故を防止しましょう!

五月はゴールデンウィークを中心にマイカーによる行楽などが活発になり、行楽地では、車輛などが輻輳する。また、スピードの出し過ぎ、酒酔い、過労(居眠り)わき見運転などによる交通事故も多発するものと思われまふ。

運転者は、歩行者などに対してなお一層の注意を払い交通事故防止につとめまふよう。

《運転者に対して》

レジャーなどを利用したドライブは、ゆとりある計画を立て、スピードの出し過ぎや無理な追い越しなど無謀運転をしないようにしてください。

四輪自動車に乗るときは、シートベルトを、二輪車に乗るときはヘルメットを着用まふよう。

ドライブ出発前には必ず車の点検をするように、また、長距離運転では、おおむね二時間毎に10分15分間の休息をとるようにまふよう。

交通が渋滞しているときは、車輛の間から飛び出す人がいることを予測して安全運転をするよう心がけまふよう。

踏切では、必ず止まって自分の目と耳で安全を確かめて通るようまふよう。

《歩行者に対して》

道路に飛び出したり、渋滞する車の間からいきなり横断しないようまふよう。

踏切を渡るときは、自分の目と耳で安全を確認して渡るようまふよう。

《家庭に対して》

母親などが子どもといっしょに歩くときは必ず子どもを道路の安全な側に位置させて歩くようまふよう。

子どもには、道路でローラースケートやローラスケートによる路上遊戯をさせないようにまふよう。

車の運転をする人には酒は絶対のませないようにまふよう。

交通事故は運転者でなく歩行者にも責任がある場合があります。お互いに注意あつて交通事故撲滅に御協力して下さい。

戸籍の手数料が改正される!

昭和五十一年五月一日より、戸籍手数料令が改正されまふ。

戸籍の謄、抄本、除籍の手数料は枚数に関係なく一通につき二百円(除籍三百円)になりました。

改訂される手数料のおもなものは、後記のとおりです。

戸籍の謄、抄本等を郵便で請求されるときは、必ず現金書留か郵便局の定額小為替で手数料を納めて下さい。

特に、定額小為替は百円単位の送金に便利で千円以下の送金の場合料金は、わずか十円ですから、手軽に利用できます。

なお郵便手で手数料を納めることができなくなつてまふので、よろしく御協力をお願いします。

記

戸籍の謄、抄本	一通	貳百円
除籍の謄、抄本	一通	参百円
戸籍の記載事項証明	一件	百円
除籍の記載事項証明	一件	百円
証明	一件	貳百円
受理証明書	一通	百円
上質紙使用の婚姻届等の受理		
証明書	一通	八百円
戸籍簿の閲覧	一戸籍	百円
除籍簿の閲覧	一戸籍	貳百円
届書類の閲覧	書類二件	百円

郵便局からお知らせ

昭和49年9月23日以前にお預けになつた「定額貯金証書」をお持ちの方へ

郵便局では、ただいま昭和49年9月23日以前にお預けになつた「定額貯金」を今後とも引き続きお預けになる方に、利息が有利になる手続きの取り扱いをします。

この取り扱いは昭和52年1月13日までですので、まだお済みでない方は、お手もとの貯金証書の日付をお確かめの上郵便局にお持ち下さい。

くわしくは郵便局窓口にておたずね下さい。

赤池郵便局長

あて名住所は正しく

郵便物のあて名・住所、字・丁目・番地・組まで正しく書いていただくことが必要です。

〇〇マンション・〇〇荘・〇〇様方という肩書きも、また大切な住所です。

特に同じつくりの棟が立ちならぶ団地の場合、棟番号、室番号を必ずご記入下さい。

あて名が不明で迷子郵便になる郵便物は全国で一日になんと三十二万通にもなつてまふ。

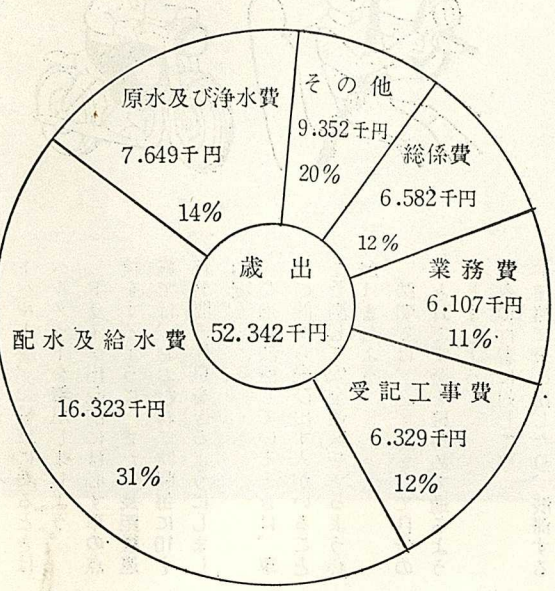
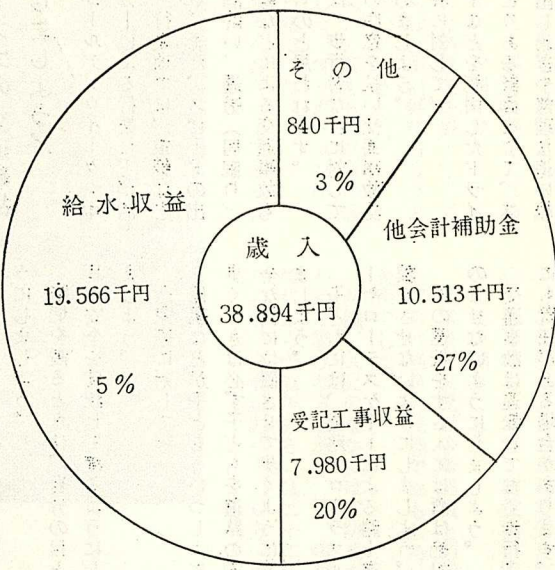
郵便番号もお忘れなく

青少年に愛の手を

— 第3水曜日は少年を守る日 —

- 明るい家庭のふん囲気をつくりまふよう。
- 少年を正しくしつけ、放任と過保護はつつしみまふよう。
- 少年が家出した時は、すぐ警察に届けまふよう。
- 少年の非行や危ない遊びを見かけたときは、愛の声をかけまふよう。
- 非行を誘発するエログロ映画、ポスター、雑誌などを地域ぐるみで追放まふよう。





昭和四十九年度赤池町上水道事業会計の決算が決定されました。お知らせいたします。

昭和四十九年度では、現在供給単価四十円であるものが九十九円となり、遙かに供給単価を上まわっており、経費の節減を従来よりなお一層きびしくやって来ましたが、諸物価等の値上がりで、赤字も蓄積され、経営が逼迫し、水道料金改正をせざるをえない状態になって来ました。

他市町村を参考に改正率の検討を現在行っています。又、給水量も年ごとに増加して来ていますので、昭和四十九年度、五十年年度の二ヶ年計画で施設の拡充をいたしました。これにより水不足も解消出来るものと思われまます。尚、全国的な赤い水、黒い水対策については今後の課題として充分検討していきたいと思っております。

住民の皆様のご理解と御協力を願いますとともに、水道課職員も赤字解消に努力していきますので、よろしくお願ひします。

危険物取扱者試験 準備講習会のお知らせ

一 講習日時
昭和五十一年五月二十三日 (日)
九時から十七時まで
二 講習場所

- 三 受付期間
昭和五十一年五月十日から五月十七日まで
- 四 講習手続場所
1 田川地区消防本部予防課
2 田川地区消防署金田分署
- 五 講習手続料
田川地区防炎協会
- (イ) 会員 八百円
(ロ) 非会員 壹千円
- 但し、テキスト代は含まない。
- 六 携行品
屋敷、筆記具、テキスト
- 七 受験、受講手続について
受験願書、受講申込書の受付は五月十日から五月十七日まで、右記受験手続所で行ないます。



地籍調査事業の延期について

本町では昭和五十年より国土調査法に基づく地籍調査を草場及び

市津地区の一部から実施してきましたが、地元関係者の多大な御協力を得て一筆地調査を完了することができました。

尚、昭和五十一年度事業として予定しておりました市津地区については地方財政の危機により町もこれに洩れず町財政が非常に困難したため止むなこの調査を一時期延期し調査完了地区の登記事務を本年度事業として実施していくことになりましたのでお知らせします。

又、事業の再開に当たっては是非とも皆様の御協力が必要であり又皆様の御協力と御理解を頂きましてこの調査の推進をしていかねばなりませんので所有地における境界や隣接地の方と立会した上で、再確認をして問題を生じないようにして行き地元民の皆様のご理解と御協力を切に願ひするとともに今後の地籍調査を円滑にしてい

文書広報係より

住民の皆様からの原稿投稿をお待ちしています。係では、よりよい広報作りに努力したいと思ひます。

昭和五十年 老人ホーム天郷荘 演芸慰問団体芳名

- 50・7・14 糸田町大坪美津子舞踊団
- 50・9・12 赤池保育園児
- 50・12・7 田川市禮次郎と佐久間美樹劇団
- 50・12・9 上野保育園児
- 50・12・22 赤池中学校生徒有志
- 51・2・26 市場保育園児
- 51・3・6 東京都東海大学落語研究部
- 15・3・8 東京都明治大学落語研究部
- 1 精神修養、体力増強 練習日
- 2 毎週 月、火、木 午後7時～9時まで 場所
- 3 赤池町上野小学校体育館 連絡先 赤池町公民館 電話 赤池四一〇〇



お 礼



- 一、金一封 加藤修三殿
- 亡義母 中村トシ殿 (六支所)
- 一、金一封 内出トシエ殿
- 亡夫波夫殿 (十四支所)
- 一、金一封 藤岡登殿 (十八支所)
- 亡母モモヨ殿 (二十支所)
- 一、金一封 竹中久子殿 (二十支所)
- 亡夫寿殿 山根チエコ殿 (十四支所)
- 一、金一封 宮崎年春殿 (十五支所)
- 亡父春吉殿 藤村憲明殿 (一支所)
- 亡父高次郎殿 (七支所)
- 一、金一封 長谷川秀利殿 (七支所)
- 亡母スエ殿 平川貞夫殿 (十五支所)
- 亡父才次郎殿 池田敏美殿 (九支所)
- 亡母フヨ殿 蔭久邦満殿 (十四支所)
- 一、金一封 戸次忠生殿 (二十支所)
- 亡母スナ殿 以上香典返しとしてそれぞれ社
- 会福祉協議会へ寄付されました。
- 尚、民生課長松尾重男殿より快
- 気祝いの返礼として、金一封の寄
- 付がありましたので併せて厚くお
- 礼申し上げます。

町立老人ホーム 天郷荘に対する 金品寄贈者氏名 (昭和五十年度分)

- 50・4・30 金一封 赤池町石松 高田利明
- 50・5・14 ケーキ 直方市新町 中野幸次
- 50・6・2 横浜市鶴見 岡本小三郎
- 50・7・10 清酒及び西瓜 赤池町西組 池田澄子
- 50・7・14 金一封 金田町本町 木村外次郎
- 50・7・19 赤池町上野 池尻義治
- 50・7・24 金一封 小倉区横代 生水恭子
- 50・8・1 椅子型電気アンマ器 赤池町赤池団地 関清見
- 50・8・1 ビール 缶ジュース 赤池町東町 川広かなえ
- 50・9・10 タバコ二百三十個 専売公社田川営業所
- 50・9・10 缶ジュース 田川市タバコ協同組合婦人部
- 50・9・12 菓子及び果物 赤池保育園父母の会
- 50・9・13 金一封及び菓子 赤池町赤池 内田栄
- 50・10・15 金一封 赤池町赤池 亀井晋作
- 50・10・20 金一封 方城町 木戸昭二
- 50・10・20 金一封 赤池町赤池 世良皓一郎
- 50・10・20 ヤクルト及ジュース 赤池町上野 池田福勇
- 50・10・20 タオル 赤池町赤池 内田栄
- 50・10・20 金一封 赤池町赤池 堺米穀店
- 50・10・20 菓子、缶ジュース 赤池町上野 藤村彦九郎
- 50・10・24 鮮魚及び鶏肉 赤池町上野 小松文夫
- 50・11・3 金一封 鞍手郡鞍手町 清水守夫 門司護
- 50・11・3 金一封 飯塚市伊岐須 上田武雄
- 50・11・3 金一封 飯塚市伊岐須 上田雅史
- 50・11・10 金一封 赤池町上野 藤村昭和
- 50・11・14 金一封 添田町老人クラブ長生連合会
- 50・11・15 金一封 福岡市 井上千勝
- 50・11・20 電球(百二十個) 九州電力株式会社田川営業所
- 50・11・27 金一封 下田川ライオンズクラブ
- 50・11・29 ケーキ 赤池町上野 大村俊
- 50・12・1 菓子 宗像郡東郷町 東郷教会
- 50・12・7 餅 16キロ 金田町役場職員労働組合青年部
- 50・12・9 菓子及び果物 上野保育園母の会
- 50・12・21 餅 9キロ 庄内町役場職員労働組合

50・12・22 金一封及び果物 赤池中学校職員生徒会一同

50・12・24 果物 赤池町老人クラブ

50・12・24 金一封 赤池町婦人会

50・12・25 タバコ(二八〇個) 専売公社田川営業所

50・12・27 金一封 赤池町上野 赤池同好会

50・12・27 金一封 赤池町貴船 緒方邦彦

50・12・29 菓子及び果物 赤池町猿田子供会

○51・2・2 金一封及び清酒菓子及び果物 遠賀郡水巻町 戸屋順一

51・3・16 果物及びタオル 中間市中間老人会

注 ○印は入荘者逝去の際に香典返しとして寄贈されたものです。

なお、高田利明氏は昨年来より三回(二回分は既報)匿名で寄贈されましたが、当方で調べた結果判明したものです。

又、昭和五十年十二月二十一日篤志な方より、便りと一緒に一金五万円の送金があり、方々手をつけて、調べてみましたが、身許がわからず困っています。

心当りの方がありませんたら老人ホーム天郷荘に御一報いただければ幸甚です。